

寺島しのぶ 常盤 貴子
 落井 実結子(子役)
 安達 祐実
 渡辺 いっけい
 東 ちづる
 宅麻 伸
 春風亭 昇太
 辰巳 琢郎
 渡辺 梓
 窪塚 俊介
 山田 邦子
 小倉 蒼蛙(一郎)
 堀内 正美
 松木 路子
 磯村 みどり
高島 礼子 船越 英一郎

両親は知的障がい者
 こんなに豊かな家族の物語

私のかあさんは、知的障がい者でしたが、
 私にとって最高の母でした
 障がい者たちを、ここまで幸福に
 生き活きと描いた映画が過去にあったらうか

わたしのかあさん
 ー天使の詩ー

監督・ゼネラルプロデューサー
山田火砂子
 プロデューサー
上野 有

脚本 山田火砂子、坂田俊子 音楽 朱花 撮影 高間賢治 照明 上保正道 録音 前田一穂 美術 山下修侍 装飾 小堺なな 制作 株式会社 現代ぷろだくしょん

				
寺島しのぶ	常盤貴子	船越英一郎	高島礼子	渡辺いっけい
				
安達祐実	山田邦子	春風亭昇太	堀内正美	窪塚俊介
				
宅麻伸	小倉蒼蛙(一郎)	辰巳琢郎	東ちづる	渡辺梓

お近くで上映会を開催します

詳しくは裏面をご覧ください



監督
山田火砂子

こども家庭庁こども家庭審議会推薦
 児童福祉文化財

映画『わたしのかあさんー天使の詩ー』にける想い

私の知的障がいの長女が通った大塚養護学校で長年お世話になった菊地澄子先生の書かれた『わたしのかあさん』を映画化しました。

小学三年生になって両親の障がいに気がつき荒れるところからドラマは始まります。周囲の人々の心を変えていく母の姿を見て福祉の道に生きる決心をします。

たくさんの演技派の俳優さんが参加して福祉映画もここまで来たかと感動しています。幸せとは何か、貧しくとも豊かな家庭とは、心温まるこの映画をぜひお楽しみください。



お問い合わせ

『わたしのかあさん』
 公式サイト

www.gendaipro.jp
 /mymom/



現代ぷろだくしょん 03-5332-3991 (平日10時～18時)

〒161-0034 東京都新宿区上落合2-22-23 上落合ハイム409 FAX: 03-5332-3992

e-mail: gendaipro@gendaipro.jp

皆様、私達女性は戦争に負けて初めて女性解放運動が出来ました。明治時代の封建制度の中「女三従の道」や「女三界に家なし」の女性蔑視社会で、女性は従うしか生きる道がないという教育の中、女性解放運動に尽くした女性がいました。その一人が荻野吟子です。吟子は女医という職業をあたえてくれない明治時代に十八年もの間勉学に明け暮れ、日本第一号の女性医師となりました。

彼女は十八歳で結婚し、夫より性病を移され、医師は全て男性だということ、そして、男性医師に自らの体を見せるのが嫌で自殺をしたり、生涯医者にかからず痛みに耐えている女性の多さを知り、自らが女性医師となることを決意します。つい先日、大学医学部の入試における男性有利が問題になっている、私は明治時代にさかのぼったのかと驚きました。どうかこの映画で吟子の一生を観て頂いて考えて頂けたら、私は大変うれしく思います。

荻野吟子は、この功績が認められ埼玉県の大偉人になりました。その陰で女性解放の為に戦った女性がまだまだたくさんいると思います。私はこの映画をその女性の方々に捧げます。

監督 山田火砂子

『一粒の麦 荻野吟子の生涯』にかける思い

日本で初めての女医、荻野吟子の生涯

荻野吟子は、現在の埼玉県熊谷市の生まれです。幼き頃より両親が兄たちより頭が良いと感嘆した位に聡明な女の子でした。吟子の生まれた明治時代は男尊女卑の時代です。吟子は女に学問はいらぬと隣村の名主の家に嫁がされてしまいました。さらに、夫から性病をうつされ子どもが産めぬ体になってしまいますが、嫁ぎ先からは子どもの産めぬ嫁はいらぬと実家に帰されます。最初は泣いた吟子でしたが、こんな無情なことはないと立ち上がり、自分と同じ運命で泣いている女性のためにも医者になると決意します。

当時の日本には女性に医者への認可を

あたえる制度はなく、吟子は男子の学校に通い、苦勞に苦勞を重ねて、日本で初めての女医になります。現在の滝乃川学園の前身であった孤女学園は、吟子の家で教育を始めたのです。吟子は、男性社会の中で道なき道を進み、女性の地位向上に生きた人です。彼女は、不屈の精神と大いなる愛「人その友の為に、己の命をすつるは、此れより大いなる愛はなし」(ヨハネ15:13)、この言葉を自分の心に刻みました。自分を甘やかさず命をかけて生きる、この愛に勝るものはなし、と目の前で社会に虐げられた人々や障がいを持って生まれた人々の為に、生涯を捧げました。



www.gendaipro.jp/girko/

《文部科学省選定》《カトリック中央協議会広報推薦》

後援 日本赤十字社・日本医師会・日本女医会他

上映会のお知らせ

2025 8/21 町田市民ホール

(木)

小田急線町田駅「西口」から徒歩7分、JR横浜線町田駅「中央改札口(北口)」から徒歩10分

- ① 10:30 『わたしのかあさん - 天使の詩 -』
- ② 14:00 『一粒の麦 荻野吟子の生涯』

※各回字幕付上映

前売券販売

チケットぴあ

【わたしのかあさん】(Pコード:555281)

【一粒の麦】(Pコード:555284)

ご協力のおねがい

現代ぷろだくしょんは皆様の力を必要としています。
この映画を一人でも多くの方に見ていただくために力を貸してください。

チラシ・ポスター配布ご協力をお願い

地域・団体で、上映会のお知らせを
お手伝いいただける方を募集しています!



手話通訳お手伝いのお願い

舞台挨拶中の手話通訳お手伝いをしていただける方を探しています。

お問合せ

現代ぷろだくしょん 03-5332-3991
e-mail:gendaipro@gendaipro.jp

あなたの上映会をつくりませんか?

現代ぷろだくしょんでは映画の貸出も受け付けています。初めての方も大歓迎です。まずはお気軽にお問合せ下さい。

貸出作品: 『わたしのかあさん - 天使の詩 -』『われ弱ければ 矢嶋椿子伝』『一粒の麦 荻野吟子の生涯』
『母 小林多喜二の母の物語』『筆子その愛 - 天使のピアノ -』『望郷の鐘 - 満蒙開拓団の落日 -』など

・開場は各回30分前(予定)・1回につき〜2時間30分程(ご挨拶と映画本編110分ほど)

※製作協力券にても入場可。

●前売券 一般:1,300円 ●当日券 一般:1,800円

チラシ割引 当日一般:1,500円/小学生:800円

※本チラシご持参で5名様まで有効

前売券販売
お問い合わせ

現代ぷろだくしょん 03-5332-3991
(平日10時〜18時)
e-mail:gendaipro@gendaipro.jp